

特別展 江戸の遊び絵づくし

観覧料：一般 500 円
会期：2020年10月3日(土)～11月15日(日)
中学生以下無料

江戸時代、庶民も楽しめる娯楽として爆発的に広まった浮世絵。美人画、役者絵、風景画といったジャンルがよく知られていますが、さまざまに展開された江戸の出版文化を代表する浮世絵の魅力はそれだけにとどまりません。今回の展覧会では、遊び心ある造形を見せる多様な浮世絵に注目し、それらを特色別に「寄せ絵」「判じ絵」「組上絵」などに分類しながら、機知とユーモアにあふれた「遊び絵」として紹介します。

また、影絵や判じ絵などの楽しみ方を体験できるコーナーも設け、見て・読んで・触れて、幅広い年齢層の方々に江戸庶民の遊び心を楽しんでいただける展覧会です。



五拾三次之内猫之怪(歌川芳藤)

終戦75周年記念企画展

「描かれた戦争—警察官が見た戦中戦後の愛知—」

会期：2020年12月5日(土)～2021年1月11日(月・祝)

観覧料：無料

夏の終戦75周年記念特別展に引き続いて、12月から翌年の1月にかけて、内地の戦争の惨状などを描いた回想画を展示します。

あつし
作者は桜井純氏。桜井氏は終戦の年の昭和20年(1945)5月に愛知県警察部警備隊第二大隊第二中隊に配属されました。すでに愛知県は頻繁に空襲にあい、桜井氏は名古屋や熱田、岡崎などで救護活動に務めました。多くの惨状を間近で目撃した人物です。晩年に回想画として残しました。戦争が終結した後はGHQの警護や取締に従事していて、戦後直後の混乱した様子も描きました。また、戦前の暮らしぶりなども思い出して幾つも描き留めています。桜井氏の描いた約1,700枚の絵の中から厳選して展示します。



熱田空襲での女子挺身隊重傷者の救助

開館30周年記念特別展

家康と松平一族

会期：2021年1月30日(土)～3月7日(日)

観覧料：一般 800 円
中学生以下無料

松平一族は松平郷(豊田市)を発祥の地としています。松平宗家三代信光以降、松平郷から勢力を拡大していく過程で「十四松平」「十八松平」ともいわれるように多数の家を三河の各地域に分立させていき、諸家の多くは譜代大名・旗本として徳川幕府の幕藩体制を支えました。

地域に興った安城松平家は、信光からこの地を譲りうけた親忠によって始まったとされています。安城松平家は二代長忠の頃、没落した岩津の松平宗家に代わって惣領となります。家康の祖父にあたる四代清康の時に岡崎へ移るまでの約50年間、安城城は松平宗家の本拠地でした。

今回の特別展では、一族の成立から諸家の分立、一族の発展、家康とともに数多くの合戦で戦功をあげ、近世以降の譜代大名として幕藩体制を支える諸家の動向などを全国規模で紹介いたします。



安城 諸国古城之図
(広島市立中央図書館浅野文庫蔵)

利用案内

[常設展観覧料] 個人 200 円(中学生以下無料)・団体(20人以上)160 円
障がい者手帳等お持ちの方及び同伴者1名様 100 円
[開館時間] 9:00～17:00(入館は16:30まで)
[休館日] 毎週月曜日(祝日の場合は開館)・年末年始(12/28～1/4)

交通案内

- 名鉄西尾線南安城駅より東へ徒歩10分
- JR東海道本線安城駅より、あんくるバス(1番系統安祥線)川島行き10分
- JR東海道新幹線三河安城駅よりタクシー 20 分
- 無料駐車場(250 台収容)あり



住所 / 〒446-0026 愛知県安城市安城町城堀 30 番地
電話 / 0566-77-6655 FAX/0566-77-6600
https://ansyobunka.jp/ 安城市歴史博物館



ぷらす ☘ 珈琲店 ☕

9:00～17:30(L.O 17:00)
月曜定休・祝日の場合は営業

安城市歴史博物館

催し物案内

2020.10-2021.3

ANJO CITY MUSEUM OF HISTORY



松平一門連判状(岡崎市大樹寺蔵)

2020年～2021年	10月 休 5.12.19.26	11月 休 2.9.16.30	12月 休 7.14.21.28～31	1月 休 1～4.18.25	2月 休 1.8.15.22	3月 休 1.8.15.22.29
■ 展覧会	特別展 「江戸の遊び絵づくし」 10月3日(土)～11月15日(日) ¥ 一般500円・中学生以下無料		終戦75周年記念企画展 「描かれた戦争 —警察官が見た戦中戦後の愛知—」 12月5日(土)～1月11日(月・祝) ¥ 無料		開館30周年記念特別展 「家康と松平一族」 1月30日(土)～3月7日(日) ¥ 一般800円・中学生以下無料	
■ 常設展	矢作川流域の原始古代から近現代にわたる歴史と文化を展示しています。 ¥ 一般200円・中学生以下無料					
● 記念講演会 歴博講座	10月24日(土)14:00～ 記念講演会 「江戸のなぞなぞ 判じ絵の世界」 講師：岩崎均史氏 (静岡県東海道広重美術館館長)	10月31日(土)14:00～ 記念講演会 「浮世絵の戯画をたのしむ」 講師：神谷浩氏 (徳川美術館副館長)	12月12日(土)14:00～ 歴博講座 「戦中・戦後の安城の様相」 講師：三島一信(本館学芸員)	1月9日(土)14:00～ 歴博講座 「こよみとくらし ～冬のくらしと行事・風習～」 講師：坂本晃基(本館職員)	3月20日(土)14:00～ 歴博講座 「国史跡 本證寺境内 ～最近の発掘調査から～」 講師：後藤麻里絵 (安城市埋蔵文化財センター職員)	
● 展示関連イベント	●「おもちゃ絵で遊ぼう！」 ●「よって、たかって、こしらえる?!」フォトスポット 10月3日(土)～11月15日(日)		体験講座 「戦時下のレシピを再現」 12月5日(土)10:00～12:00 講師：杉浦ひろ子氏(安城エプロン会) ¥ 500円 申 10名 場 体験学習室	上映会 「この世界の片隅に」 1月11日(月・祝) 10:00～、14:00～ 申 各15名 場 講座室	●歴博福よせ鑑 ●漫画家 すずき孔さんオリジナル武将パネルフォトスポット 1月30日(土)～3月7日(日) 「書のパフォーマンス」 1月30日(土)11:00～ 出演：山本祐司氏(書道家)、安城高校書道部 場 エントランスホール 「鎧武者と撮影会」 3月7日(日)10:00～15:00 場 エントランスホール	
● 連続講座	「近代建築の魅力ーその保存と活用ー」 ●各回 14:00～ 申 定員各15名				「特別展記念 松平一族講座」 ●各回 14:00～ ¥ 有料 申 定員各15名	
	①10月10日(土) 近代建築：未来に向けての修理・維持 講師：石川新太郎氏 (博物館明治村建築専門課長)	②11月14日(土) 安城市内の近代建築の特徴 ～緊急調査の事例から～ 講師：溝口正人氏 (名古屋市立大学芸術工学研究科教授)	③12月19日(土) 文化財建造物所有者の現状と課題 講師：小栗宏次氏 (愛知県立大学情報科学部教授)	④1月23日(土) 歴史的建造物の活用 ～六華苑の事例から～ 講師：水谷芳春氏 (桑名市産業振興部ブランド推進課)	①1月30日(土) ③2月13日(土) ⑤2月27日(土) ②2月6日(土) ④2月20日(土) ⑥3月6日(土)	
● 入門講座(全4回)	「はじめの一步！安城の歴史」 ●講師：片岡晃氏(本館館長) ●各回 10:00～ ¥ 500円(全4回分、資料代・常設展観覧料含む) 申 定員15名				「第10回松平シンポジウム」 2月14日(日)13:00～17:00 コーディネーター：村岡幹生氏 (中京大学文学部教授)	
● 歴史体験講座	「姫きものを作ろう」(全6回)各回10:00～12:00 ①10月25日(日) ②11月1日(日) ③11月15日(日) ④11月22日(日) ⑤12月6日(日) ⑥12月13日(日) 講師：榊原清美氏(古製美術工房) ¥ 5,000円(全6回分) 別途材料費：3,000円～4,000円要 申 10名			「ボール紙で本格甲冑を作ってみよう」(全6回)各回13:00～16:00 ①12月6日(日) ②12月20日(日) ③1月17日(日) ④1月31日(日) ⑤2月21日(日) ⑥2月28日(日) 講師：加藤征男氏((一社)日本甲冑武具研究保存会理事) ¥ 5,000(全6回分) 別途材料費：2,000円要 申 10名		
● 歴博演芸場 ● さとのマルシェ その他	安祥文化のさとまつり 10月17日(土)・18日(日) 9:00～16:00 場 安祥城址公園ほか	さとのマルシェ 11月21日(土) 10:00～15:00 協力：FEEL FREE 場 安祥城址公園	体験講座「しめ縄飾りづくり」 12月19日(土)10:00～12:00 講師：元刈谷しめ縄会 ¥ 2,000円 申 10名 対 中学生以上 場 体験学習室	三河万歳「新春招福の初舞」 1月10日(日)14:00～ 出演：安城の三河万歳保存会 場 エントランスホール	開館30周年記念コンサート 2月7日(日)14:00～ 出演：おかげん雅楽会 場 エントランスホール さとのマルシェ 2月7日(日)10:00～15:00 協力：FEEL FREE 場 安祥城址公園	さとのマルシェ 3月6日(土)・7日(日) 10:00～15:00 協力：FEEL FREE 場 安祥城址公園

※参加申し込みの方法は、インターネットや広報あんじょうでお知らせします。※都合により、日時・内容・会場などを変更する場合があります。ご了承下さい。